

**1.開催日**

平成8年5月19日

**2.テーマ**

「新河岸川流域における川の担う役割」

**3.概要**

平成7年3月に河川審議会によって出された、「今後の河川環境のあり方について」と題する答申を踏まえ、河川管理者と流域自治体、住民がどうパートナーシップを発揮し、将来の新河岸川像を共有しうるかを当面の目的とする。「総合治水」キーワードに、新河岸川の水循環全体、各支川流域での課題を考慮した上で、川との関係を考え、行政および市民の役割を模索していく。

開催内容

**第1部 川と語ろうフォーラム(10:00～)**

- ・主催者挨拶 (荒川下流工事事務所所長)
- ・公園 「川と語ろう(評論家/立正大学教授・富山和子)
- ・プレゼンテーション 「わたしたちの新河岸川」  
昔から今に至る新河岸川の様子や、現在の役割をスライドなどでわかりやすく紹介

**第2部 新河岸川・なんでもゼミナール(11:25～)**

- ・「生物の生息環境の確保」(コーディネーター:元二松学舎大学講師・君塚芳輝)
- ・「水循環形の回復」(コーディネーター:(株)設計計画水系デザイン研究室代表・神谷博)
- ・「安全なまちづくりにおける河川の役割」(コーディネーター:東京農工大学教授・小倉紀雄)
- ・「河川と地域の関係づくりー市民参加と連携」(コーディネーター:江戸川大学助教授・恵小百合)

**第3部 リバーウォッチング(13:00～)**

- ・水上バスクルージング  
お弁当を食べながら、川辺の風景をウォッチング。新河岸川、隅田川、荒川をクルーズ。船内では、プレゼントが当たるクイズ大会を実施。
- ・川について考えるミーティング(13:30～15:30)  
川辺の生物の保護や、川を浄化するための活動、水害を防ぐ対策など、川に関する問題に取り組んでいる方々によるパネルディスカッション。